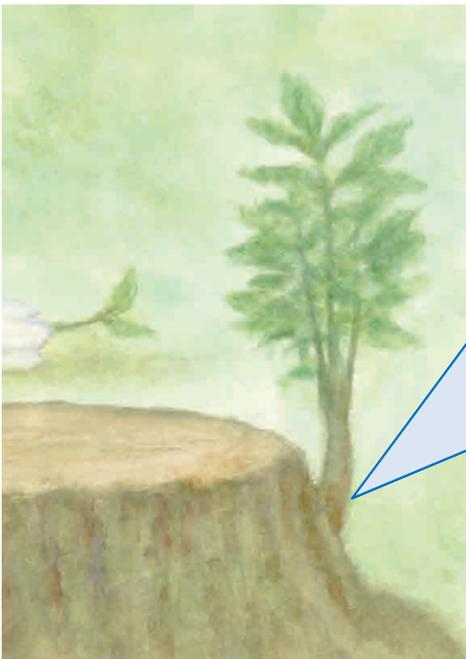


「里山のジュース屋さん」の舞台となる森林について

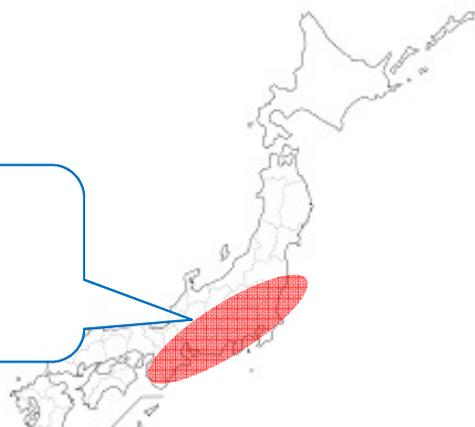
おはなしの舞台は、コナラより構成されている里山です。
コナラの里山は、北海道から九州まで分布しています。

コナラの萌芽



木を切ると、その部分から新しい芽が出てきます。それを「萌芽（ほうが）」と呼びます。
コナラでは、切り株の側面から芽が出ます。種子から芽生えた実生より成長スピードが速いので、人々はこの芽を育てる方法で繰り返し里山を再生してきました。これを「萌芽更新」と呼びます。

太平洋側のコナラ林
季節は7月末ごろを想定しました。



KOBELCO森の童話大賞HPの「おはなしを書く前に」で、森についての詳しい情報を発信しています。ぜひご覧ください。
HP www.kobelco-mori-ohanashi.jp



絵本活用のヒント

第7回小学生の部金賞受賞作品

「里山のジュース屋さん」



KOBELCO 森の童話大賞について

森はたくさんのいきものの命を育み、空気をきれいにし、水をたくわえ、私たちの暮らしに安全と豊かな恵みを与えてくれます。でも、一度森が元気を失ってしまうと、元通りにするには長い年月と、大変な努力が必要になります。

このような「森」を理解し、大切に育てる心を、次の世代を担う子どもたちに育んでもらうため、神戸製鋼グループは「森」をテーマにしたおはなしを募集し、絵本を作っています。

この絵本を読んで、一人でも多くの子どもたちが、森をはじめとする自然について考え、かけがえのないものであると気づき、そして、いつか、森を、自然を、元気することを何か一つでも実行していただければと思っています。

「里山のジュース屋さん」の世界

ジャノメチョウ
ノアザミの蜜を好む。

ノアザミ



ルリタテハ
花の蜜、樹液、両方を吸う。
羽を閉じると枯葉に擬態し地味。
日向ぼっこをする時には、羽を開いて止まる。

スズメバチ



※**カマキリ**

カマキリは樹液は飲まないが、
樹液に寄ってくるハエなどを狙って、
集まって来る。



↑
ミヤマカミキリ

オオムラサキ (オス)

オスは青紫色の光沢がある。
メスは茶色で光沢はない。
樹液と花の蜜両方を吸う。

